



2025 年 1 月 21 日

(1/2)

スズキ、トミカ 55 周年自動車メーカーコラボプロジェクトに協力 ～ともに 55 年を迎える「ジムニー」に記念デザイン～



スズキは、ダイキャスト製ミニカー「トミカ」55 周年を記念して企画した自動車メーカー各社が協力する「自動車メーカーコラボプロジェクト」に、同じく発売 55 周年を迎える「ジムニー」が選ばれました。「自動車メーカーコラボプロジェクト」は、普段は実車のデザインを担当している各社のデザイナーが、このプロジェクトのためだけに特別なトミカ 55 周年記念デザインを考案するものです。

「ジムニー」は、1970 年 4 月に当時の軽自動車としては唯一の四輪駆動車（2サイクル0.36L）として発売され、悪路走破性とコンパクトな車体による取り回しの良さから、発売以来 4 度のフルモデルチェンジを経て、世界累計販売台数約 350 万台、199 ヲ国・地域※に展開するスズキを代表するモデルです。

「トミカ」（発売元：株式会社タカラトミー）は、1970 年に日本初の手のひらサイズの国産車ダイキャスト製ミニカーシリーズとして発売されました。外国製のミニカーが全盛だった当時、「日本の子どもたちに、もっと身近な国産車のミニカーで遊んでもらいたい」という熱い想いのもと誕生し、今では 3 世代にわたって愛されています。

「ジムニー」と「トミカ」は、世代を超えたロングセラー商品として、ともに 55 年を歩んできました。「ジムニー」は、スズキが世界に誇る唯一無二のコンパクト 4WD のアイコン的なモデルとして、これからも皆様とともに世界中の道で活躍していきます。

※ 2024 年 12 月末時点。

スズキ 商品企画本部 四輪デザイン部 エクステリア課 伊藤仁美さんコメント

「どんな時も大きな夢を感じさせてくれる」同じ共通点を持つジムニーとトミカの魅力を最大限に引き出すデザインを表現しました。

冒険やワクワクする気持ちを象徴するデザインテーマをモチーフに、グラフィックには荒野の中を駆け抜けていく走破性の高さやアグレッシブさを泥はねで表現し、ホイールは前後の色を変える事で大自然に飛び込んでいく躍動感をイメージしています。

また、スズキのSマーク、トミカのロゴマーク、トミカ 55 周年ロゴに加え、歴代ジムニーをオマージュしたグラフィック等、細部まで拘りを詰め込んだデザインを採用しています。

子供たちにも、車好きの大人にも、ジムニーとトミカがもたらしてくれる「非日常や冒険」「ワクワクする気持ち」を感じていただけたらと思います。



伊藤 仁美（いとう・ひとみ）

2015 年入社。愛車は 10 年乗り続けるジムニー（JA11）。

歴代ジムニー

1970年
ジムニー（LJ10）発売（初代）



1981年
ジムニー（SJ30）発売（2代目）



1998年
ジムニー（JB23）発売（3代目）



2018年
ジムニー（JB64）発売（4代目）

以上